

とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名	社会福祉法人村山苑 ひよし保育園
活動日時	R6.4/23～5/17
クラス	3歳児
年間テーマ	変身、シャボン玉、色水

1.活動のテーマ

〈テーマ〉

シャボン玉をつくろう！

〈テーマの設定理由（子どもの姿）〉

手洗いをしている時に石鹸がシャボン玉のようになることに気が付き、水道で遊んでいたことをきっかけに、シャボン玉づくりをすることになった。

2.活動スケジュール

- ①ハンドソープでシャボン玉遊び ※上手く膨らまず他を探そうとなる
- ②シャボン玉は何からできている？身の回りの物から探してみよう！
- ※洗顔、ボディーソープ、石鹸等出てくる。
- ③固形石鹸で試す
- ④身の回りの物を比較し試す※ボディーソープ、洗顔、石鹸を試す
- ⑤本で鑑で調べて、本物のシャボン玉を作ってみる。

3.活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

- ・石鹸、ボディーソープ、暖かいお湯、洗顔、洗顔、うちわ、泡だて器

〈活動の内容〉

身近にあるものを試し、シャボン玉になるものを探してみよう。

4.探究活動の実践

洗顔が一番泡立ちシャボン玉のようになった。シャボン玉になるまでの過程にドロドロ、トロトロ、ぶくぶくと言った様々な感触に出会えた。

〈活動の中の子どもの姿や声、子ども同士や保育者との関わり・写真〉

「アワアワ ダヨ」
「ブクブク、デキタ」

「ドロドロシテル。」「シャボン玉デキナイ」
「（泡を見て）シャボン玉デキタ」
「フウッテ、デキナイヨ」



5.活動振り返り〈振り返りによって得た大人の気づき〉

- ・保育の中で、「シャボン玉」というキーワードが飛び交い、日常でも牛乳やや水道に浮く泡に興味を持つようになった。
- ・シャボン玉は作れなかったが、その過程で、水っぽい泡や、ドロドロとした溶けた石鹸の感触を楽しんでいた。
- また、試行錯誤する中で、奇跡的に出来たシャボン玉のような泡のふくらみを発見することを楽しんでいた。
- ・まだストローを使うのが難しい子もいたので、様々な道具を用意し全体でシャボン玉を楽しめるようにしたい。
- ・子どもたちがイメージするシャボン玉は完成しなかったので本などを使って調べ、試行錯誤をしていく。
- ・「いろんな形のシャボン玉を作りたい」といった「形」への興味の広がっているので、発展させていきたい。